

PTA活動紹介		高P連受付番号	1-2	
PTA(学校)名	愛知県立岡崎北高校		部門No. 1	
活動テーマ	どうする北高生～明日、災害当事者になるかもしれない。そのとき、何が出来るか～			
キーワード	救急救命講習(胸骨圧迫・AED・三角巾)	起震車体験・防災クイズ	当事者として何が出来るか	
開催日	令和5年9月14日(水)			
場所	愛知県立岡崎北高校 西校舎1階(多目的室・2-1)体育館前ピロティ・広場			
時間	午前9時半～午後3時			
参加者	PTA役員9名 進路研修委員15名 講師3名 全職員・生徒			
趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・いつ起こるかわからない災害に対して自分が何が出来るかを考え、主体的な防災意識を育てる。 ・胸骨圧迫・AED・三角巾など実際に役立つ救急救命講習を受け、いざという時にすぐ行動できるようにする。 ・6月の豪雨災害の映像・起震車体験により自分ごととして災害について考え、さらにパネルクイズを通して知識を深める。 ・学校が避難場所になった場合を想像し、高校生の視点で災害を考える。 			
活動ポイント	AED講習に「まもるまる」という補助具を採用し、高校生や女性でも躊躇なく使えるよう配慮した。身近に起こった災害の記憶を通して、主体的に行動できる意識を持ってもらうよう工夫した。			
主体委員会名・講師名等	岡崎北高校PTA進路研修委員会 伏田綾さん(看護師・助産師)、大橋春果さん(看護師)、近藤秀明さん(救急救命士)			
【準備】	起震車・救命講習・講師の手配、豪雨災害の映像作成、校章スタンプとカード作成、備品の購入、委員の出欠確認及び担当表作成、弁当の手配			
【当日の流れ】	9:30~10:00	会場準備(防災食を運ぶ・映像機材設営・受付設営・資料の準備)	<ul style="list-style-type: none"> ・担当外の委員さんは自由に校内を参観しつつ宣伝 ・一つイベントを終えたらスタンプを押す ・スタンプを集めて校章が完成したらさらに景品 ・伏田先生到着まで3年委員(看護師さん)が三角巾担当 	
	10:00~10:30	進路委員AED講習(まもるまる・三角巾講習)		
	10:30~11:00	校舎内を宣伝		
	11:00~11:30	映像クイズ AED(2) 受付(2) 三角巾(2) 1年生委員(4)・役員(6) 3年委員 役員		
	11:30~12:30	映像クイズ AED(2) 受付(2) 三角巾(2) 2年生委員(4)・役員(4) 3年委員 1年生・3年生		
	12:30~13:30	映像クイズ AED(2) 受付(2) 三角巾(2) 起震車 昼食 3年生委員(6)2年生(1)役員(2) 伏田先生 遊軍で誘導 2年生		
	13:30~14:30	映像クイズ AED(2) 受付(2) 三角巾(2) 起震車 1年生委員(4)2年生(1)・役員(6) 伏田先生 遊軍で誘導		
	14:30~15:00	全員で片付け 10/4の連絡		
【総括・反省】	内容は充実しており、生徒はとても真剣に参加してくれたが、校舎改装に伴い、会場が分散してしまったことがやや残念だった。事前の宣伝、看板やチラシの作成をすればよかったというのは反省点である。防災の啓発とともに、期限の近づいた防災食を景品として有効利用できるの、今後も内容を検討しながら継続していきたい。			

災害!どうする北高生



床上浸水した家屋



水没した通学路



被災した通学路



AED～心肺蘇生



三角巾講座

生まれて初めての大水害

6月2日に台風2号による大水害が発生。通学路は水没し、同級生も被災しました。

岡崎北高校×指定緊急避難場所

地震・風水害で岡崎北高校は指定緊急避難場所になり怪我人も含めて付近からの避難が予想されます。

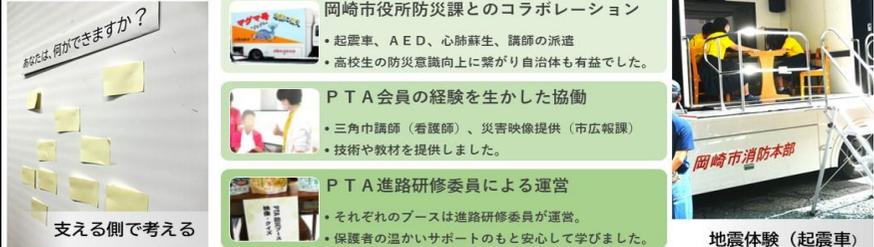
AED 支えられる側から支える側へ

PTAブースでAED、心肺蘇生、三角巾講座を実施。高校生として何が出来るか、を考えました。

支える側で考える 生徒のブレインストーミング

学校が避難場所になった時、あなたは何が出来ますか？ コレ、避難場所にあつたらいいな！

衛生・環境	メンタル	生活	衛生・環境	食事	生活
トイレ掃除	みんなを励ます	本の読み聞かせ	生理用品	温かい食事・飲物	女性専用スペース
学校の地図を作る	サイエンスショーを見せる	勉強を教える	タオル	ペットフード	一人になれる空間
校内を案内する	笑う歌う	小さな子どもと遊ぶ	お風呂	食器類	ペット専用スペース
		学校で使える物を集める			Wi-Fi回線



あなたは、何が出来ますか？

岡崎市役所防災課とのコラボレーション

- ・起震車、AED、心肺蘇生、講師の派遣
- ・高校生の防災意識向上に繋がり自治体も有益でした。

PTA会員の経験を生かした協働

- ・三角巾講師(看護師)、災害映像提供(市広報課)
- ・技術や教材を提供しました。

PTA進路研修委員による運営

- ・それぞれのブースは進路研修委員が運営。
- ・保護者の温かいサポートのもと安心して学びました。

地震体験(起震車)



北高防災クイズ

映像を流していくよ。分かった段階で、答えてみてね

A1 水位計

利用の水位を計測しているよ。この水位計による河川の水位情報は、いづれは岡崎市のホームページにある

「おかしき防災ポータル」

で確認することができるよ。

全6問!